



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月14日

上場会社名 株式会社京都銀行 上場取引所 東
 コード番号 8369 URL https://www.kyotobank.co.jp/
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 土井 伸宏
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 本政 悦治 (TEL) 075-361-2273
 定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月30日 特定取引勘定設置の有無 無
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満、小数点第1位未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	108,156	△4.9	23,765	△18.7	16,860	△17.2
2020年3月期	113,823	△14.7	29,232	△35.3	20,383	△35.6

(注) 包括利益 2021年3月期 337,633百万円(-%) 2020年3月期 △8,475百万円(-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	223.03	222.78	1.6	0.2	21.9
2020年3月期	269.81	269.41	2.4	0.2	25.6

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 22百万円 2020年3月期 15百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	12,273,908	1,168,153	9.4	15,413.67
2020年3月期	10,078,463	834,987	8.2	11,014.90

(参考) 自己資本 2021年3月期 1,165,371百万円 2020年3月期 832,249百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権-期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	1,437,527	82,176	△4,538	2,561,796
2020年3月期	115,379	40,173	△7,555	1,046,629

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00	4,533	22.2	0.5
2021年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00	4,536	26.9	0.4
2022年3月期 (予想)	—	35.00	—	30.00	65.00		28.9	

(注) 2022年3月期 第2四半期末配当金予想の内訳 創立80周年記念配当金 5円00銭

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	55,500	0.7	14,400	△6.3	10,200	△6.6	134.90
通期	106,500	△1.5	24,300	2.2	17,000	0.8	224.84

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	75,840,688株	2020年3月期	75,840,688株
② 期末自己株式数	2021年3月期	234,329株	2020年3月期	283,989株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	75,594,557株	2020年3月期	75,545,685株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	98,086	△5.6	20,625	△22.5	14,878	△22.3
2020年3月期	103,913	△16.2	26,634	△37.2	19,159	△36.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	196.81	196.59
2020年3月期	253.62	253.23

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	12,256,073	1,149,793	9.3	15,202.91
2020年3月期	10,065,875	820,328	8.1	10,850.66

(参考) 自己資本 2021年3月期 1,149,436百万円 2020年3月期 819,840百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2022年3月期の個別業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	50,500	0.3	13,100	△6.6	9,500	△6.3	125.65
通 期	96,500	△1.6	21,800	5.6	15,500	4.1	205.00

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・当行は、2021年5月26日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する資料については、開催後速やかに当行ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 自己資本比率（国内基準）の状況	2
(5) 今後の見通し	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12
4. 個別財務諸表	13
(1) 貸借対照表	13
(2) 損益計算書	16
(3) 株主資本等変動計算書	17

(別添) 2020年度決算説明資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

連結経常収益は、国内部門の資金運用収益（貸出利息や有価証券利息配当金等）が増加した一方で、国際部門の資金運用収益や、国債等債券売却益を中心にその他の経常収益が減少したため、前連結会計年度比56億66百万円減少し1,081億56百万円となりました。

また、連結経常費用は、国際部門を中心に資金調達費用が減少したほか、営業経費の削減にも努めましたが、貸倒引当金繰入額が大きく増加したため、前連結会計年度比2億円の減少にとどまり843億91百万円となりました。

この結果、連結経常利益は、前連結会計年度比54億66百万円減少し237億65百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益は、前連結会計年度比35億23百万円減少し168億60百万円となりました。

なお、当行グループの中心である銀行単体の業績は、経常利益が206億25百万円、当期純利益が148億78百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

貸出金は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたお客様の資金繰り支援に積極的に取り組んだ結果、中小企業向けが大きく増加し、前連結会計年度末比2,411億円増加して6兆594億円となり、6兆円を突破いたしました。

預金は、貸出金の増加に伴って、法人・個人預金とも大きく増加し、前連結会計年度末比8,725億円増加の7兆9,895億円となりました。なお、譲渡性預金は、前連結会計年度末比1,834億円減少し6,983億円となり、預金及び譲渡性預金の合計は、前連結会計年度末比6,891億円増加し8兆6,879億円となりました。

有価証券は、市場動向を注視しつつ適切な運用に努め、前連結会計年度末比3,629億円増加し、3兆2,300億円となりました。このうち、時価会計に伴う評価差額（含み益）は、前連結会計年度末比4,388億円増加し1兆238億円となっております。

また、総資産は、前連結会計年度末比2兆1,954億円増加し12兆2,739億円となり、株主資本は、利益剰余金が増加したことにより、前連結会計年度末比125億円増加し4,635億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、日本銀行からの資金供給による借入金が増加したこと等により、1兆4,375億円のプラス（前連結会計年度は1,153億円のプラス）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却・償還等により821億円のプラス（前連結会計年度は401億円のプラス）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いにより、45億円のマイナス（前連結会計年度は75億円のマイナス）となりました。

この結果、現金及び現金同等物の残高は、当連結会計年度において1兆5,151億円増加し、2兆5,617億円となりました。

(4) 自己資本比率（国内基準）の状況

2021年3月末の連結自己資本比率は11.72%となり、単体自己資本比率は11.24%となりました。

(5) 今後の見通し

わが国では、昨年以降、新型コロナウイルスの感染拡大により社会・経済の状況が一変し、この間、当行グループでは厳しい経営環境に直面するお客さまに対する円滑な金融支援に全力で取り組んでまいりましたが、いまなお先行きの見通しには不透明感が残っています。第7次中期経営計画「Phase Change 2020」（3か年）の折り返しとなる2022年3月期については、引き続きコロナ禍でのサポートをはじめ、コンサルティング業務の強化とデジタルサービスの推進、サステナビリティ経営の実践等に重点を置いた取り組みを進めてまいります。

以上のような状況を考慮し、2022年3月期の業績については、連結経常利益を243億円、親会社株主に帰属する当期純利益を170億円と見込んでおります。また、銀行単体の業績については、経常利益を218億円、当期純利益を155億円としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは日本基準を適用しております。

なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
現金預け金	1,085,260	2,606,209
コールローン及び買入手形	92,130	194,649
買入金銭債権	13,231	13,233
商品有価証券	196	175
金銭の信託	13,068	13,093
有価証券	2,867,102	3,230,019
貸出金	5,818,355	6,059,467
外国為替	9,993	6,986
リース債権及びリース投資資産	12,764	12,773
その他資産	93,945	71,034
有形固定資産	75,998	75,889
建物	27,389	26,517
土地	43,617	43,619
建設仮勘定	1,066	2,440
その他の有形固定資産	3,925	3,312
無形固定資産	3,017	2,850
ソフトウェア	2,713	2,545
その他の無形固定資産	304	305
繰延税金資産	1,215	1,074
再評価に係る繰延税金資産	58	58
支払承諾見返	14,577	15,101
貸倒引当金	△22,455	△28,709
資産の部合計	10,078,463	12,273,908
負債の部		
預金	7,117,030	7,989,599
譲渡性預金	881,765	698,363
コールマネー及び売渡手形	447,618	459,000
債券貸借取引受入担保金	429,624	429,312
借入金	72,716	1,108,636
外国為替	232	162
信託勘定借	3,178	4,170
その他負債	94,843	82,750
退職給付に係る負債	30,641	28,647
睡眠預金払戻損失引当金	564	412
偶発損失引当金	949	919
特別法上の引当金	0	0
繰延税金負債	149,734	288,678
支払承諾	14,577	15,101
負債の部合計	9,243,476	11,105,754

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
資本金	42,103	42,103
資本剰余金	34,260	34,190
利益剰余金	376,249	388,575
自己株式	△1,550	△1,279
株主資本合計	451,063	463,590
その他有価証券評価差額金	407,222	711,922
繰延ヘッジ損益	△22,168	△7,747
土地再評価差額金	△132	△132
退職給付に係る調整累計額	△3,735	△2,261
その他の包括利益累計額合計	381,186	701,781
新株予約権	488	356
非支配株主持分	2,249	2,424
純資産の部合計	834,987	1,168,153
負債及び純資産の部合計	10,078,463	12,273,908

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	113,823	108,156
資金運用収益	77,833	76,867
貸出金利息	45,723	44,814
有価証券利息配当金	30,134	30,807
コールローン利息及び買入手形利息	1,454	368
預け金利息	64	75
その他の受入利息	456	802
信託報酬	17	12
役務取引等収益	19,310	18,720
その他業務収益	11,282	9,960
その他経常収益	5,379	2,595
償却債権取立益	1	0
その他の経常収益	5,378	2,594
経常費用	84,591	84,391
資金調達費用	8,757	4,347
預金利息	4,896	1,726
譲渡性預金利息	47	25
コールマネー利息及び売渡手形利息	11	△72
債券貸借取引支払利息	1,210	258
借入金利息	637	233
その他の支払利息	1,952	2,174
役務取引等費用	7,497	5,748
その他業務費用	5,925	6,708
営業経費	58,363	56,905
その他経常費用	4,047	10,681
貸倒引当金繰入額	1,119	8,180
その他の経常費用	2,928	2,501
経常利益	29,232	23,765
特別利益	0	0
固定資産処分益	0	0
特別損失	545	722
固定資産処分損	414	722
減損損失	131	—
金融商品取引責任準備金繰入額	0	0
税金等調整前当期純利益	28,686	23,043
法人税、住民税及び事業税	7,321	8,126
法人税等調整額	890	△2,053
法人税等合計	8,212	6,072
当期純利益	20,474	16,970
非支配株主に帰属する当期純利益	90	110
親会社株主に帰属する当期純利益	20,383	16,860

連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	20,474	16,970
その他の包括利益	△28,949	320,663
その他有価証券評価差額金	△11,413	304,768
繰延ヘッジ損益	△17,141	14,420
退職給付に係る調整額	△393	1,474
包括利益	△8,475	337,633
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△8,512	337,455
非支配株主に係る包括利益	37	178

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	42,103	34,331	363,391	△1,815	438,011
当期変動額					
剰余金の配当			△7,552		△7,552
親会社株主に帰属する 当期純利益			20,383		20,383
自己株式の取得				△3	△3
自己株式の処分		△71		267	196
土地再評価差額金の取崩			26		26
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△71	12,857	264	13,051
当期末残高	42,103	34,260	376,249	△1,550	451,063

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	418,582	△5,026	△105	△3,341	410,109	598	2,215	850,934
当期変動額								
剰余金の配当								△7,552
親会社株主に帰属する 当期純利益								20,383
自己株式の取得								△3
自己株式の処分								196
土地再評価差額金の取崩								26
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△11,360	△17,141	△26	△393	△28,922	△110	34	△28,999
当期変動額合計	△11,360	△17,141	△26	△393	△28,922	△110	34	△15,947
当期末残高	407,222	△22,168	△132	△3,735	381,186	488	2,249	834,987

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	42,103	34,260	376,249	△1,550	451,063
当期変動額					
剰余金の配当			△4,534		△4,534
親会社株主に帰属する 当期純利益			16,860		16,860
自己株式の取得				△7	△7
自己株式の処分		△69		278	208
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△69	12,325	271	12,527
当期末残高	42,103	34,190	388,575	△1,279	463,590

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	407,222	△22,168	△132	△3,735	381,186	488	2,249	834,987
当期変動額								
剰余金の配当								△4,534
親会社株主に帰属する 当期純利益								16,860
自己株式の取得								△7
自己株式の処分								208
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	304,699	14,420		1,474	320,594	△131	175	320,638
当期変動額合計	304,699	14,420	—	1,474	320,594	△131	175	333,166
当期末残高	711,922	△7,747	△132	△2,261	701,781	356	2,424	1,168,153

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	28,686	23,043
減価償却費	3,695	3,393
減損損失	131	-
持分法による投資損益 (△は益)	△15	△22
貸倒引当金の増減 (△)	△561	6,253
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△255	131
睡眠預金払戻損失引当金の増減額 (△は減少)	△189	△152
偶発損失引当金の増減額 (△は減少)	77	△29
資金運用収益	△77,833	△76,867
資金調達費用	8,757	4,347
有価証券関係損益 (△)	△4,949	△2,165
金銭の信託の運用損益 (△は運用益)	△69	△25
為替差損益 (△は益)	4,447	△5,970
固定資産処分損益 (△は益)	414	722
商品有価証券の純増 (△) 減	△51	21
貸出金の純増 (△) 減	△338,965	△241,111
預金の純増減 (△)	30,599	872,568
譲渡性預金の純増減 (△)	△62,293	△183,402
借入金 (劣後特約付借入金を除く) の純増減 (△)	14,772	1,035,920
預け金 (日銀預け金を除く) の純増 (△) 減	△6,085	△5,781
コールローン等の純増 (△) 減	4,761	△102,521
コールマネー等の純増減 (△)	437,629	11,381
債券貸借取引受入担保金の純増減 (△)	△12,716	△311
外国為替 (資産) の純増 (△) 減	32,536	3,007
外国為替 (負債) の純増減 (△)	18	△70
リース債権及びリース投資資産の純増 (△) 減	△1,786	△8
信託勘定借の純増減 (△)	2,660	992
資金運用による収入	80,130	77,864
資金調達による支出	△9,588	△5,235
その他	△2,270	27,473
小計	131,686	1,443,445
法人税等の支払額	△16,306	△5,917
営業活動によるキャッシュ・フロー	115,379	1,437,527
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△687,310	△358,514
有価証券の売却による収入	238,835	91,545
有価証券の償還による収入	474,652	352,969
金銭の信託の減少による収入	17,074	-
有形固定資産の取得による支出	△2,067	△2,422
有形固定資産の売却による収入	0	0
無形固定資産の取得による支出	△892	△911
その他	△118	△490
投資活動によるキャッシュ・フロー	40,173	82,176
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△7,552	△4,534
非支配株主への配当金の支払額	△3	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,555	△4,538
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	147,996	1,515,166
現金及び現金同等物の期首残高	898,633	1,046,629
現金及び現金同等物の期末残高	1,046,629	2,561,796

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当行グループは、銀行業を中心とした金融サービスに係る事業を行っております。なお、グループ各社が営む銀行業以外の事業については、重要性が乏しいことから、銀行業のみを報告セグメントとしております。

銀行業は、預金業務、貸出業務、商品有価証券売買業務、有価証券投資業務、内国為替業務、外国為替業務、信託業務等を行っております。

2 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表の作成方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント	その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業				
経常収益					
外部顧客に対する経常収益	97,194	10,962	108,156	—	108,156
セグメント間の内部経常収益	892	1,409	2,302	△2,302	—
計	98,086	12,371	110,458	△2,302	108,156
セグメント利益	20,625	3,152	23,777	△12	23,765
セグメント資産	12,256,073	67,054	12,323,128	△49,220	12,273,908
セグメント負債	11,106,280	36,341	11,142,621	△36,866	11,105,754
その他の項目					
減価償却費	3,281	111	3,393	—	3,393
資金運用収益	76,810	119	76,929	△61	76,867
資金調達費用	4,345	50	4,396	△48	4,347
持分法投資利益	—	22	22	—	22
持分法適用会社への投資額	—	108	108	—	108
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	3,258	74	3,333	—	3,333

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、信用保証業、リース業、クレジットカード業、証券業等を含んでおります。

3 調整額は、次のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△12百万円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△49,220百万円は、セグメント間取引消去等であります。

(3) セグメント負債の調整額△36,866百万円には、セグメント間取引消去△39,128百万円及び退職給付に係る負債の調整額2,261百万円が含まれております。

(4) 資金運用収益の調整額△61百万円は、セグメント間取引消去であります。

(5) 資金調達費用の調整額△48百万円は、セグメント間取引消去であります。

4 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	15,413円67銭
1株当たり当期純利益	223円03銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	222円78銭

(注) 1 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	16,860
普通株主に帰属しない金額	百万円	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	16,860
普通株式の期中平均株式数	千株	75,594
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—
普通株式増加数	千株	84
うち新株予約権	千株	84
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	1,168,153
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	2,781
うち新株予約権	百万円	356
うち非支配株主持分	百万円	2,424
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	1,165,371
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	75,606

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
現金預け金	1,081,281	2,599,277
現金	78,598	82,014
預け金	1,002,683	2,517,263
コールローン	92,130	194,649
買入金銭債権	7,922	8,019
商品有価証券	196	175
商品国債	36	15
商品地方債	160	159
金銭の信託	13,068	13,093
有価証券	2,870,856	3,232,904
国債	383,285	376,091
地方債	692,962	655,195
社債	714,388	651,141
株式	744,088	1,175,028
その他の証券	336,131	375,446
貸出金	5,828,449	6,069,212
割引手形	18,824	11,474
手形貸付	93,352	71,044
証書貸付	5,114,125	5,500,262
当座貸越	602,146	486,430
外国為替	9,993	6,986
外国他店預け	8,469	5,940
買入外国為替	1,133	764
取立外国為替	390	281
その他資産	88,612	64,742
未決済為替貸	0	0
前払費用	0	0
未収収益	4,761	4,702
金融派生商品	2,615	3,563
金融商品等差入担保金	71,617	53,210
その他の資産	9,618	3,265
有形固定資産	75,328	75,237
建物	27,027	26,158
土地	43,359	43,362
リース資産	1	0
建設仮勘定	1,066	2,440
その他の有形固定資産	3,873	3,276
無形固定資産	2,774	2,640
ソフトウェア	2,475	2,340
リース資産	1	—
その他の無形固定資産	297	299
再評価に係る繰延税金資産	58	58
支払承諾見返	14,577	15,101
貸倒引当金	△19,375	△26,024
資産の部合計	10,065,875	12,256,073

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
預金	7,123,494	7,996,106
当座預金	357,491	427,704
普通預金	4,221,802	5,048,823
貯蓄預金	84,313	89,034
通知預金	11,879	14,739
定期預金	2,178,135	2,084,085
定期積金	21,955	21,453
その他の預金	247,915	310,265
譲渡性預金	903,265	720,863
コールマネー	447,618	459,000
債券貸借取引受入担保金	429,624	429,312
借入金	72,406	1,108,416
借入金	72,406	1,108,416
外国為替	232	162
売渡外国為替	210	84
未払外国為替	21	77
信託勘定借	3,178	4,170
その他負債	73,171	57,002
未決済為替借	66	6
未払法人税等	369	2,785
未払費用	5,814	4,787
前受収益	1,871	1,781
従業員預り金	1,572	1,643
給付補填備金	8	7
金融派生商品	34,509	16,582
金融商品等受入担保金	455	67
リース債務	2	—
資産除去債務	328	333
その他の負債	28,172	29,008
退職給付引当金	25,180	25,316
睡眠預金払戻損失引当金	564	412
偶発損失引当金	949	919
繰延税金負債	151,283	289,495
支払承諾	14,577	15,101
負債の部合計	9,245,547	11,106,280

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
資本金	42,103	42,103
資本剰余金	30,544	30,475
資本準備金	30,301	30,301
その他資本剰余金	243	173
利益剰余金	363,894	374,237
利益準備金	17,456	17,456
その他利益剰余金	346,438	356,781
別途積立金	324,375	339,375
繰越利益剰余金	22,063	17,406
自己株式	△1,550	△1,279
株主資本合計	434,992	445,536
その他有価証券評価差額金	407,148	711,779
繰延ヘッジ損益	△22,168	△7,747
土地再評価差額金	△132	△132
評価・換算差額等合計	384,848	703,900
新株予約権	488	356
純資産の部合計	820,328	1,149,793
負債及び純資産の部合計	10,065,875	12,256,073

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	103,913	98,086
資金運用収益	77,762	76,810
貸出金利息	45,693	44,802
有価証券利息配当金	30,104	30,784
コールローン利息	1,454	368
預け金利息	64	75
その他の受入利息	446	779
信託報酬	17	12
役務取引等収益	15,828	15,544
受入為替手数料	4,818	4,618
その他の役務収益	11,010	10,926
その他業務収益	4,894	3,096
外国為替売買益	494	943
商品有価証券売買益	2	2
国債等債券売却益	4,398	2,150
その他の業務収益	0	0
その他経常収益	5,410	2,622
償却債権取立益	1	—
株式等売却益	3,215	2,159
金銭の信託運用益	120	32
その他の経常収益	2,073	430
経常費用	77,279	77,461
資金調達費用	8,752	4,345
預金利息	4,896	1,727
譲渡性預金利息	49	26
コールマネー利息	11	△72
債券貸借取引支払利息	1,210	258
借入金利息	636	232
金利スワップ支払利息	1,888	2,140
その他の支払利息	59	31
役務取引等費用	7,447	5,849
支払為替手数料	859	835
その他の役務費用	6,588	5,014
その他業務費用	1,091	1,706
国債等債券売却損	772	1,425
国債等債券償却	1	15
金融派生商品費用	317	264
営業経費	55,966	54,692
その他経常費用	4,020	10,866
貸倒引当金繰入額	1,160	8,434
貸出金償却	4	—
株式等売却損	1,071	697
株式等償却	819	2
金銭の信託運用損	50	7
その他の経常費用	914	1,724
経常利益	26,634	20,625
特別利益	331	0
固定資産処分益	0	0
抱合せ株式消滅差益	331	—
特別損失	544	699
固定資産処分損	413	699
減損損失	131	—
税引前当期純利益	26,420	19,925
法人税、住民税及び事業税	6,406	7,250
法人税等調整額	853	△2,203
法人税等合計	7,260	5,047
当期純利益	19,159	14,878

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		
					別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	42,103	30,301	314	30,615	17,456	301,875	32,928	352,260
当期変動額								
剰余金の配当							△7,552	△7,552
別途積立金の積立						22,500	△22,500	—
当期純利益							19,159	19,159
自己株式の取得								
自己株式の処分			△71	△71				
土地再評価差額金の取崩							26	26
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	△71	△71	—	22,500	△10,865	11,634
当期末残高	42,103	30,301	243	30,544	17,456	324,375	22,063	363,894

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△1,815	423,164	418,457	△5,026	△105	413,325	598	837,088
当期変動額								
剰余金の配当		△7,552						△7,552
別途積立金の積立		—						—
当期純利益		19,159						19,159
自己株式の取得	△3	△3						△3
自己株式の処分	267	196						196
土地再評価差額金の取崩		26						26
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△11,309	△17,141	△26	△28,477	△110	△28,588
当期変動額合計	264	11,827	△11,309	△17,141	△26	△28,477	△110	△16,760
当期末残高	△1,550	434,992	407,148	△22,168	△132	384,848	488	820,328

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	42,103	30,301	243	30,544	17,456	324,375	22,063	363,894
当期変動額								
剰余金の配当							△4,534	△4,534
別途積立金の積立						15,000	△15,000	—
当期純利益							14,878	14,878
自己株式の取得								
自己株式の処分			△69	△69				
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	△69	△69	—	15,000	△4,656	10,343
当期末残高	42,103	30,301	173	30,475	17,456	339,375	17,406	374,237

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△1,550	434,992	407,148	△22,168	△132	384,848	488	820,328
当期変動額								
剰余金の配当		△4,534						△4,534
別途積立金の積立		—						—
当期純利益		14,878						14,878
自己株式の取得	△7	△7						△7
自己株式の処分	278	208						208
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			304,631	14,420		319,051	△131	318,920
当期変動額合計	271	10,544	304,631	14,420	—	319,051	△131	329,465
当期末残高	△1,279	445,536	711,779	△7,747	△132	703,900	356	1,149,793

2020年度
決算説明資料

株式会社 京都銀行

【 目 次 】

I	2020年度 決算のポイント		
1.	総括	単・連	1
2.	損益の概況	単	2
3.	主要勘定の状況	単	3
4.	健全性の状況	単・連	5
5.	業績予想	単・連	7
6.	期末および次期配当金		
7.	収益のしくみ	単	8
II	2020年度 決算の状況		
1.	損益状況	単・連	9
2.	業務純益	単	11
3.	利鞘	単	
4.	有価証券関係損益	単	
5.	有価証券の評価損益	単・連	12
6.	ROE	単・連	13
7.	退職給付関連	単・連	
8.	店舗数	単	
III	貸出金等の状況		
1.	貸倒引当金等とリスク管理債権の状況	単・連	14
2.	金融再生法開示債権	単	16
3.	金融再生法開示債権の保全状況	単	
4.	開示基準別の分類・保全状況	単	17
5.	業種別貸出状況等	単	18
6.	国別貸出状況等	単	19

I 2020年度 決算のポイント

1. 総括

(1) 損益

親会社株主に帰属する当期純利益は168億円となり、前年度比で減少したものの、業績予想の150億円を上回りました。

	2020年度		2019年度
		前年度比	
【連結損益】	(百万円)		
連結粗利益	88,759	2,494	86,264
連結経常利益	23,765	△ 5,466	29,232
親会社株主に帰属する当期純利益	16,860	△ 3,523	20,383

	2020年度		2019年度
		前年度比	
【単体損益】	(百万円)		
業務粗利益	83,563	2,351	81,212
経常利益	20,625	△ 6,008	26,634
当期純利益	14,878	△ 4,281	19,159

	2020年度		2019年度
		前年度比	
【連単差（子会社寄与分）】	(百万円)		
業務粗利益	5,195	142	5,052
経常利益	3,140	542	2,597
当期純利益	1,982	758	1,223

(2) 預金・譲渡性預金、貸出金【単体】

2021年3月末は、預金・譲渡性預金が8兆7,169億円、貸出金が6兆692億円となり、ともに2020年3月末比大幅に増加しました。

	2021年3月末		2020年3月末	
		2020年3月末比		
末	(億円)			
残	預金・譲渡性預金	87,169	6,902	80,267
	貸出金	60,692	2,407	58,284
平	預金・譲渡性預金	82,642	4,885	77,756
残	貸出金	60,428	4,933	55,494

2. 損益の概況

業務粗利益は、国内貸出金利息が11億円増加するなど、資金利益を中心に増加し、前年度比23億円増加の835億円となりました。

本業の利益を示す実質業務純益は、上記に加え、経費削減の取り組みが進んだことにより、前年度比36億円増加の288億円となりました。

一方、経常利益は、与信関連費用の増加により、前年度比60億円減少の206億円となりました。

これらの結果、当期純利益は、前年度比で減少したものの、業績予想(135億円)を上回る148億円となりました。

【単体】	2020年度		2019年度
		前年度比	
業務粗利益 A	83,563	2,351	81,212
資金利益	72,465	3,455	69,010
役務取引等利益	9,708	1,309	8,398
その他業務利益	1,389	△ 2,413	3,802
うち国債等債券損益	708	△ 2,915	3,624
経 費 B	54,692	△ 1,273	55,966
OHR (B/A)	65.45 %	△ 3.46 %	68.91 %
実質業務純益	28,870	3,625	25,245
コア業務純益	28,162	6,541	21,621
除く投資信託解約損益	26,958	6,425	20,532
一般貸倒引当金繰入額 ①	2,107	2,358	△ 251
業務純益	26,763	1,267	25,496
臨時損益	△ 6,138	△ 7,276	1,137
不良債権処理額 ②	6,690	4,716	1,973
株式等関係損益	1,459	134	1,324
その他臨時損益	△ 907	△ 2,693	1,786
経常利益	20,625	△ 6,008	26,634
特別損益	△ 699	△ 485	△ 213
税引前当期純利益	19,925	△ 6,494	26,420
法人税等合計	5,047	△ 2,212	7,260
当期純利益	14,878	△ 4,281	19,159
与信関連費用 (①+②)	8,797	7,074	1,722

(注) 実質業務純益とは、業務粗利益から経費を差し引いたものであります。

コア業務純益とは、実質業務純益から国債等債券損益を除いたものであります。

3. 主要勘定の状況【単体】

(1) 預金・譲渡性預金

預金・譲渡性預金は、個人預金・法人預金ともに増加し、期末残高は2020年3月末比6,902億円増加の8兆7,169億円となりました。

(億円、%)

	2021年3月末	2020年3月末比		2020年3月末
		増減額	増減率	
		預金 (末残)	79,961	
譲渡性預金 (末残)	7,208	△ 1,824	△ 20.1	9,032
預金・譲渡性預金 (末残)	87,169	6,902	8.5	80,267
個人	52,649	3,877	7.9	48,772
法人	26,967	5,129	23.4	21,837
金融・公金	7,552	△ 2,105	△ 21.7	9,657
預金 (平残)	75,820	5,551	7.9	70,268
譲渡性預金 (平残)	6,822	△ 666	△ 8.8	7,488
預金・譲渡性預金 (平残)	82,642	4,885	6.2	77,756

(2) 貸出金

貸出金は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたお客様の資金繰り支援に積極的に取り組み、その結果として、中小企業等貸出金は、2020年3月末比2,283億円増加の4兆137億円と、4兆円を突破しました。
また、貸出金全体としても、2020年3月末比2,407億円増加の6兆692億円となりました。

(億円、%)

	2021年3月末	2020年3月末比		2020年3月末
		増減額	増減率	
		貸出金 (末残)	60,692	
中小企業等貸出金	40,137	2,283	6.0	37,853
うち中小企業向け貸出金	23,690	2,122	9.8	21,567
住宅ローン	17,280	140	0.8	17,139
貸出金 (平残)	60,428	4,933	8.8	55,494

(3) 有価証券

有価証券残高は、市場動向を注視しつつ、適切な運用に努め、評価差額を除いたベースの期末残高は2兆2,096億円となりました。

	2021年3月末			(億円、%)	
	2021年3月末	2020年3月末比		2020年3月末	
		増減額	増減率		
有価証券 (末残)	32,329	3,620	12.6	28,708	
債券	20,578	△ 688	△ 3.2	21,267	
株式	11,750	4,309	57.9	7,440	
(うち評価差額)	10,232	4,386	75.0	5,845	
評価差額除く有価証券	22,096	△ 766	△ 3.3	22,863	
有価証券 (平残)	22,261	△ 743	△ 3.2	23,005	

(4) グループ預かり資産

グループ預かり資産残高は、2020年3月末比495億円増加の6,646億円となりました。
 期中販売額は、前年度比で金融商品仲介は減少したものの、投資信託や保険は増加しました。

〈 残高 〉

(億円)

	2021年3月末		2020年3月末	
	2021年3月末	2020年3月末比		
投資信託	1,934	349	1,584	
金融商品仲介	1,157	90	1,067	
保険	2,627	33	2,593	
外貨預金	233	42	191	
公共債	694	△ 19	714	
合計	6,646	495	6,151	

(注) 外貨預金は、個人外貨預金残高を記載。

〈 期中販売額 〉

(億円)

	2020年度		2019年度	
	2020年度	前年度比		
投資信託	521	93	428	
金融商品仲介	679	△ 31	710	
保険	134	36	97	

(注) 保険は、一時払の個人年金保険および終身保険の販売額合計を記載。

4. 健全性の状況

(1) 自己資本比率（国内基準）

2021年3月末の単体自己資本比率(国内基準)は、0.22%改善し、11.24%となりました。
 なお、自己資本の構成につきましては、当行ホームページ(<https://www.kyotobank.co.jp/>)に掲載いたします。

【単体】

(億円)

	2021年3月末 [速報値]		2020年3月末
		2020年3月末比	
自己資本比率	11.24%	0.22%	11.02%
自己資本	4,250	78	4,171
リスクアセット等	37,790	△ 59	37,850

【連結】

(億円)

	2021年3月末 [速報値]		2020年3月末
		2020年3月末比	
自己資本比率	11.72%	0.29%	11.43%
自己資本	4,435	108	4,326
リスクアセット等	37,819	△ 21	37,841

(注) 信用リスク・アセットの算出におきましては、「基礎的内部格付手法 (FIRB)」を採用しております。

<参考> 自己資本比率（国際統一基準）

	2021年3月末 [速報値]		2020年3月末
		2020年3月末比	
単体総自己資本比率	24.02%	4.67%	19.35%
連結総自己資本比率	24.42%	4.67%	19.75%

(2) 不良債権の状況【単体】

2021年3月末の金融再生法開示債権比率は1.36%、また、部分直接償却を実施した場合には1.31%となり、引き続き低水準となっております。

金融再生法開示債権の推移

(億円)

	自己査定区分	2021年3月末		2020年3月末
			2020年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	破綻先及び実質破綻先	65	△ 14	79
危険債権	破綻懸念先	686	116	569
要管理債権		82	70	12
開示債権合計		834	172	662
開示債権比率		1.36%	0.24%	1.12%

<部分直接償却実施後> 開示債権合計		805	182	623
開示債権比率		1.31%	0.25%	1.06%

(3) 有価証券の評価差額（含み益）【単体】

2021年3月末の有価証券の評価差額(含み益)は1兆232億円となり、引き続き高水準を維持しております。

(億円)

	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
有価証券の評価差額（含み益）	10,232	4,386	5,845
株式	10,016	4,337	5,678
債券	34	△ 70	105
その他	181	120	61

5. 業績予想

2021年度の業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

2021年度につきましては、新型コロナウイルス感染症により社会・経済の先行きが依然として不透明ななか、与信関連費用は2020年度と同水準としつつも、コロナ禍でのサポートをはじめ、コンサルティング業務の強化などに取り組み、連結ベースの親会社株主に帰属する当期純利益は170億円、単体の当期純利益は155億円と、2020年度を上回る利益を見込んでおります。

【連結】

(百万円)

	2021年度 (予想)		2020年度 (実績)
		中間期	
経常利益	24,300	14,400	23,765
親会社株主に帰属する 当期純利益	17,000	10,200	16,860

【単体】

(百万円)

	2021年度 (予想)		2020年度 (実績)
		中間期	
業務純益	28,600	16,400	26,763
経常利益	21,800	13,100	20,625
当期純利益	15,500	9,500	14,878
与信関連費用	9,000	4,000	8,797

6. 期末および次期配当金

- 2020年度(2021年3月期)の期末配当金につきましては、中間期に公表のとおり、1株につき30円とさせていただき予定であります。
これにより、通期では中間配当の30円とあわせて60円となります。
- 2021年度(2022年3月期)の配当金につきましては、本年10月に創立80周年を迎えますことから、記念配当を予定しております。
具体的には、中間配当は普通配当30円に記念配当5円を加えて合計35円、期末配当は普通配当30円とし、通期で65円とする予定であります。

	中間期	期末	年間
2021年度(予定)	35円00銭 〔普通配当 30円00銭〕 〔記念配当 5円00銭〕	30円00銭	65円00銭
2020年度(予定)	30円00銭	30円00銭	60円00銭
2019年度(実績)	30円00銭	30円00銭	60円00銭

(注) 1. 2020年度中間配当(30円00銭)は実施済であります。

2. 2021年度中間期の記念配当(5円00銭)は創立80周年記念配当であります。

7. 収益のしくみ【単体】

2020年度の収益につきましては、次の“しくみ”により算出しております。

< 費用 >		< 収益 >	
資金調達費用 各種預金に対して支払う利息等	43 億円	資金運用収益 事業性貸出・住宅ローン・有価証券等による 利息収益	768 億円
① 資金利益	724 億円		
役務取引等費用 支払為替手数料等銀行が支払う手数料	58 億円	役務取引等収益 投資信託の販売や振込など各種サービスによる 受取手数料	155 億円
② 役務取引等利益	97 億円		
その他業務費用 国債等債券の売却損等	17 億円	その他業務収益 外国為替売買益や債券の売却益等	30 億円
③ その他業務利益	13 億円		
うち国債等債券損益	7 億円(ア)		
一般貸倒引当金繰入額	21 億円(ウ)	業務粗利益	835 億円(イ)
経費	546 億円(エ)		
業務純益 (オ) = (イ) - (ウ) - (エ)	267 億円		
① 資金利益	724 億円		
② 役務取引等利益	97 億円		
③ その他業務利益	13 億円		
臨時費用 不良債権処理および株式等償却に関する費用等	87 億円	業務純益	267 億円
経常利益	206 億円	臨時収益 株式等売却益等	26 億円
特別損失	6 億円	経常利益	206 億円
法人税、住民税及び事業税	72 億円		
法人税等調整額	△ 22 億円	特別利益	0 億円
当期純利益	148 億円		

業務純益から債券の売却損益や一般貸倒引当金繰入額等を控除した収益力を示す指標として、実質業務純益・コア業務純益があります。

◎ 実質業務純益 288億円 = 業務純益(オ) 267億円 + 一般貸倒引当金繰入額(ウ) 21億円

◎ コア業務純益 281億円 = 実質業務純益 288億円 - 国債等債券損益(ア) 7億円

※ 国債等債券損益 … 債券売却益 + 債券償還益 - 債券売却損 - 債券償還損 - 債券償却

Ⅱ 2020年度 決算の状況

1. 損益状況

【単体】

(百万円)

	2020年度		2019年度
		前年度比	
業務粗利益	83,563	2,351	81,212
(除く国債等債券損益)	(82,855)	(5,267)	(77,587)
資金利益	72,465	3,455	69,010
役務取引等利益	9,708	1,309	8,398
その他業務利益	1,389	△ 2,413	3,802
(うち国債等債券損益)	(708)	(△ 2,915)	(3,624)
国内業務粗利益	80,937	2,457	78,480
(除く国債等債券損益)	(80,418)	(5,135)	(75,282)
資金利益	70,966	3,552	67,414
役務取引等利益	9,513	1,330	8,183
その他業務利益	457	△ 2,424	2,882
(うち国債等債券損益)	(519)	(△ 2,678)	(3,197)
国際業務粗利益	2,626	△ 105	2,731
(除く国債等債券損益)	(2,437)	(131)	(2,305)
資金利益	1,499	△ 96	1,595
役務取引等利益	194	△ 20	215
その他業務利益	932	11	920
(うち国債等債券損益)	(188)	(△ 237)	(426)
経費	54,692	△ 1,273	55,966
人件費	31,035	△ 78	31,113
物件費	20,081	△ 1,302	21,384
税金	3,575	107	3,468
実質業務純益	28,870	3,625	25,245
コア業務純益	28,162	6,541	21,621
除く投資信託解約損益	26,958	6,425	20,532
①一般貸倒引当金繰入額	2,107	2,358	△ 251
業務純益	26,763	1,267	25,496
うち国債等債券損益	708	△ 2,915	3,624
臨時損益	△ 6,138	△ 7,276	1,137
②不良債権処理額	6,690	4,716	1,973
貸出金償却	—	△ 4	4
個別貸倒引当金繰入額	6,327	4,916	1,411
債権売却損	130	68	62
その他	232	△ 262	495
株式等関係損益	1,459	134	1,324
その他臨時損益	△ 907	△ 2,693	1,786
経常利益	20,625	△ 6,008	26,634
特別損益	△ 699	△ 485	△ 213
固定資産処分損益	△ 699	△ 286	△ 413
減損損失	—	△ 131	131
抱合せ株式消滅差益	—	△ 331	331
税引前当期純利益	19,925	△ 6,494	26,420
法人税、住民税及び事業税	7,250	843	6,406
法人税等調整額	△ 2,203	△ 3,056	853
法人税等合計	5,047	△ 2,212	7,260
当期純利益	14,878	△ 4,281	19,159
与信関連費用 (①+②)	8,797	7,074	1,722

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

【連結】

＜連結損益計算書ベース＞

(百万円)

	2020年度		2019年度
		前年度比	
連結粗利益	88,759	2,494	86,264
資金利益	72,521	3,444	69,077
役務取引等利益	12,984	1,154	11,830
その他業務利益	3,252	△ 2,103	5,356
営業経費	56,905	△ 1,457	58,363
貸倒償却引当費用	8,593	6,870	1,723
貸出金償却	32	4	27
一般貸倒引当金繰入額	2,019	2,385	△ 365
個別貸倒引当金繰入額	6,160	4,675	1,485
債権売却損	148	67	81
その他	232	△ 262	495
株式等関係損益	1,457	134	1,322
持分法による投資損益	22	6	15
その他	△ 973	△ 2,690	1,716
経常利益	23,765	△ 5,466	29,232
特別損益	△ 722	△ 176	△ 545
税金等調整前当期純利益	23,043	△ 5,643	28,686
法人税、住民税及び事業税	8,126	804	7,321
法人税等調整額	△ 2,053	△ 2,944	890
法人税等合計	6,072	△ 2,139	8,212
当期純利益	16,970	△ 3,503	20,474
非支配株主に帰属する当期純利益	110	19	90
親会社株主に帰属する当期純利益	16,860	△ 3,523	20,383

(注) 連結粗利益 = 資金利益 (資金運用収益 - (資金調達費用 - 金銭の信託運用見合費用))
+ 役務取引等利益 (役務取引等収益 - 役務取引等費用)
+ その他業務利益 (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

(百万円)

	2020年度		2019年度
		前年度比	
連結実質業務純益	31,853	3,952	27,901
連結業務純益	29,833	1,567	28,266

(注) 連結業務純益 = 連結粗利益 - 営業経費 - 一般貸倒引当金繰入額

(連結包括利益)

(百万円)

	2020年度		2019年度
		前年度比	
包括利益	337,633	346,109	△ 8,475
当期純利益	16,970	△ 3,503	20,474
その他の包括利益	320,663	349,612	△ 28,949
うちその他有価証券評価差額金 (変動額)	304,768	316,181	△ 11,413

(連結対象会社数)

(社)

	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
連結子会社数	7	—	7
持分法適用会社数	1	—	1

2. 業務純益【単体】

(百万円)

	2020年度		2019年度
		前年度比	
(1) 実質業務純益	28,870	3,625	25,245
職員一人当たり(千円)	8,308	1,119	7,188
(2) 業務純益	26,763	1,267	25,496
職員一人当たり(千円)	7,701	441	7,259

(注) 職員数は期中平均人員(出向者除く)を使用しております。

3. 利鞘【単体】

① 全体

(%)

	2020年度		2019年度
		前年度比	
貸出金利回 (A)	0.74	△ 0.08	0.82
有価証券利回	1.38	0.08	1.30
資金運用利回 (ア)	0.89	△ 0.07	0.96
預金等原価 (B)	0.68	△ 0.10	0.78
預金等利回	0.02	△ 0.04	0.06
経費率	0.66	△ 0.05	0.71
資金調達原価 (イ)	0.62	△ 0.15	0.77
預貸利鞘 (A) - (B)	0.06	0.02	0.04
総資金利鞘 (ア) - (イ)	0.27	0.08	0.19

② 国内部門

(%)

	2020年度		2019年度
		前年度比	
資金運用利回 (A)	0.87	△ 0.01	0.88
貸出金利回	0.72	△ 0.05	0.77
有価証券利回	1.36	0.12	1.24
資金調達原価 (B)	0.60	△ 0.10	0.70
預金等利回	0.00	0.00	0.00
外部負債利回	△ 0.01	0.02	△ 0.03
総資金利鞘 (A) - (B)	0.27	0.09	0.18

4. 有価証券関係損益【単体】

(百万円)

	2020年度		2019年度
		前年度比	
債券関係損益	708	△ 2,915	3,624
売却益	2,150	△ 2,247	4,398
償還益	—	—	—
売却損	1,425	653	772
償還損	—	—	—
償却	15	14	1
株式関係損益	1,459	134	1,324
売却益	2,159	△ 1,055	3,215
売却損	697	△ 373	1,071
償却	2	△ 816	819

○ 減損処理基準

資産の自己査定基準において、有価証券の発行会社の区分毎に以下のとおり定めております。

発行会社の区分	減損処理基準
破綻先、実質破綻先、破綻懸念先	時価が取得原価に比べ下落
要注意先	時価が取得原価に比べ30%以上下落
正常先	時価が取得原価に比べ50%以上下落又は、時価が取得原価に比べ30%以上50%未満下落したもので市場価格が一定水準以下で推移している場合等

5. 有価証券の評価損益

① 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式及び関連会社株式	原価法

(参考) 金銭の信託中の有価証券

運用目的の金銭の信託	時価法（評価差額を損益処理）
------------	----------------

② 評価損益

【単体】

(百万円)

	2021年3月末				2020年3月末		
	評価損益	2020年3月末比	評価益	評価損	評価損益		
					評価益	評価損	
満期保有目的	—	—	—	—	—	—	—
子会社・関係会社株式	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	1,023,215	438,681	1,031,550	8,334	584,534	612,734	28,200
株式	1,001,601	433,734	1,003,222	1,620	567,866	572,902	5,035
債券	3,427	△ 7,078	8,628	5,201	10,505	13,510	3,004
その他	18,186	12,024	19,699	1,513	6,161	26,321	20,159
合 計	1,023,215	438,681	1,031,550	8,334	584,534	612,734	28,200
株式	1,001,601	433,734	1,003,222	1,620	567,866	572,902	5,035
債券	3,427	△ 7,078	8,628	5,201	10,505	13,510	3,004
その他	18,186	12,024	19,699	1,513	6,161	26,321	20,159

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

2. 2021年3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、711,779百万円であります。

【連結】

(百万円)

	2021年3月末				2020年3月末		
	評価損益	2020年3月末比	評価益	評価損	評価損益		
					評価益	評価損	
満期保有目的	6	△ 5	14	8	11	11	—
その他有価証券	1,023,876	438,890	1,032,211	8,334	584,986	613,188	28,202
株式	1,002,262	433,944	1,003,883	1,620	568,318	573,356	5,037
債券	3,427	△ 7,078	8,628	5,201	10,505	13,510	3,004
その他	18,186	12,024	19,699	1,513	6,161	26,321	20,159
合 計	1,023,882	438,884	1,032,226	8,343	584,998	613,200	28,202
株式	1,002,262	433,944	1,003,883	1,620	568,318	573,356	5,037
債券	3,434	△ 7,083	8,643	5,209	10,517	13,522	3,004
その他	18,186	12,024	19,699	1,513	6,161	26,321	20,159

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、連結貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

2. 2021年3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、711,922百万円であります。

6. ROE

【連結】

(%)

	2020年度		2019年度
		前年度比	
株主資本ベース	3.68	△ 0.90	4.58
純資産ベース	1.68	△ 0.74	2.42

- (注) 1. 分母となる株主資本平均残高および純資産平均残高は、(期首残高+期末残高)÷2により算出しております。
 2. 株主資本=純資産の部合計-新株予約権-非支配株主持分-その他の包括利益累計額合計
 3. 純資産=純資産の部合計-新株予約権-非支配株主持分

<参考>

【単体】

(%)

	2020年度		2019年度
		前年度比	
株主資本ベース	3.37	△ 1.09	4.46
純資産ベース	1.51	△ 0.80	2.31

- (注) 1. 分母となる株主資本平均残高および純資産平均残高は、(期首残高+期末残高)÷2により算出しております。
 2. 株主資本=純資産の部合計-新株予約権-評価・換算差額等合計
 3. 純資産=純資産の部合計-新株予約権

7. 退職給付関連

【単体】

(百万円)

	2020年度		2019年度
		前年度比	
退職給付費用	2,830	616	2,214
勤務費用	2,179	1	2,178
利息費用	282	2	279
期待運用収益	△ 520	△ 5	△ 514
数理計算上の差異処理額	888	617	270
その他	—	—	—

<参考>

【連結】

(百万円)

	2020年度		2019年度
		前年度比	
退職給付費用	2,842	617	2,224

- (注) 上記のほか、確定拠出制度への要拠出額として、当連結会計年度において340百万円を計上しております。

8. 店舗数【単体】

(店)

	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
京都府	111	—	111
大阪府	31	—	31
滋賀県	14	—	14
奈良県	7	—	7
兵庫県	8	—	8
愛知県	2	—	2
東京都	1	—	1
合計	174	—	174

Ⅲ 貸出金等の状況

1. 貸倒引当金等とリスク管理債権の状況

部分直接償却 実施しておりません。

【単体】

(百万円)

		2021年3月末			2020年9月末	2020年3月末
			2020年9月末比	2020年3月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	2,710	△ 1,186	△ 1,284	3,897	3,994
	延滞債権額	72,209	11,192	11,367	61,017	60,842
	3か月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権額	8,297	679	7,024	7,618	1,272
	合計	83,217	10,684	17,107	72,532	66,109

貸出金残高 (末残)	6,069,212	49,603	240,762	6,019,608	5,828,449
------------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.04	△ 0.02	△ 0.02	0.06	0.06
	延滞債権額	1.18	0.17	0.14	1.01	1.04
	3か月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.13	0.01	0.11	0.12	0.02
	合計	1.37	0.17	0.24	1.20	1.13

(百万円)

貸倒引当金	26,024	6,363	6,649	19,661	19,375
一般貸倒引当金	10,981	1,460	2,107	9,521	8,874
個別貸倒引当金	15,043	4,903	4,542	10,140	10,501

<参考> 部分直接償却を実施した場合のリスク管理債権は次のとおりです。

【単体】

(百万円)

		2021年3月末			2020年9月末	2020年3月末
			2020年9月末比	2020年3月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	1,843	△ 434	△ 463	2,278	2,306
	延滞債権額	70,210	10,841	11,518	59,369	58,692
	3か月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権額	8,297	679	7,024	7,618	1,272
	合計	80,351	11,085	18,079	69,265	62,271

貸出金残高 (末残)	6,066,345	50,004	241,734	6,016,340	5,824,610
------------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.03	0.00	0.00	0.03	0.03
	延滞債権額	1.15	0.17	0.15	0.98	1.00
	3か月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.13	0.01	0.11	0.12	0.02
	合計	1.32	0.17	0.26	1.15	1.06

【連結】

(百万円)

		2021年3月末			2020年9月末	2020年3月末
			2020年9月末比	2020年3月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	2,797	△ 1,279	△ 1,396	4,077	4,193
	延滞債権額	72,783	11,093	11,403	61,689	61,380
	3か月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権額	8,298	680	7,024	7,618	1,274
	合計	83,880	10,494	17,031	73,385	66,848

貸出金残高 (未残)	6,059,467	50,462	241,111	6,009,004	5,818,355
------------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.04	△ 0.02	△ 0.03	0.06	0.07
	延滞債権額	1.20	0.18	0.15	1.02	1.05
	3か月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.13	0.01	0.11	0.12	0.02
	合計	1.38	0.16	0.24	1.22	1.14

(百万円)

貸倒引当金	28,709	6,084	6,253	22,624	22,455
一般貸倒引当金	12,117	1,420	2,019	10,696	10,097
個別貸倒引当金	16,592	4,664	4,234	11,927	12,357

<参考> 部分直接償却を実施した場合のリスク管理債権は次のとおりです。

【連結】

(百万円)

		2021年3月末			2020年9月末	2020年3月末
			2020年9月末比	2020年3月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	1,843	△ 469	△ 523	2,312	2,367
	延滞債権額	70,415	10,812	11,575	59,602	58,839
	3か月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権額	8,298	680	7,024	7,618	1,274
	合計	80,557	11,023	18,076	69,534	62,481

貸出金残高 (未残)	6,056,145	50,992	242,156	6,005,152	5,813,988
------------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.03	0.00	△ 0.01	0.03	0.04
	延滞債権額	1.16	0.17	0.15	0.99	1.01
	3か月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.13	0.01	0.11	0.12	0.02
	合計	1.33	0.18	0.26	1.15	1.07

2. 金融再生法開示債権【単体】

(百万円)

	2021年3月末			2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比	2020年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,508	△ 546	△ 1,452	7,055	7,961
危険債権	68,671	10,600	11,673	58,071	56,997
要管理債権	8,297	679	7,024	7,618	1,272
小計(ア)	83,477	10,732	17,245	72,744	66,231
正常債権	6,051,829	43,791	231,497	6,008,038	5,820,332
合計	6,135,307	54,524	248,743	6,080,783	5,886,563
開示債権比率	1.36%	0.17%	0.24%	1.19%	1.12%

<部分直接償却を実施した場合>	2021年3月末			2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比	2020年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,607	△ 145	△ 480	3,752	4,087
危険債権	68,671	10,600	11,673	58,071	56,997
要管理債権	8,297	679	7,024	7,618	1,272
小計	80,576	11,133	18,217	69,442	62,358
正常債権	6,051,829	43,791	231,497	6,008,038	5,820,332
合計	6,132,406	54,925	249,715	6,077,481	5,882,690
開示債権比率	1.31%	0.17%	0.25%	1.14%	1.06%

3. 金融再生法開示債権の保全状況【単体】

(百万円)

	2021年3月末			2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比	2020年3月末比		
保全額(イ)	71,919	9,136	13,064	62,783	58,854
貸倒引当金	17,237	5,203	6,805	12,034	10,432
担保保証等	54,681	3,933	6,259	50,748	48,422
保全率(イ) / (ア)	86.1%	△ 0.2%	△ 2.7%	86.3%	88.8%

(2021年3月末)

(百万円)

	要管理債権	危険債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	合計
貸出金等の残高(A)	8,297	68,671	6,508	83,477
担保等による保全額(B)	1,690	49,448	3,542	54,681
信用額(C=A-B)	6,606	19,223	2,966	28,795
貸倒引当金残高(D)	2,265	12,005	2,966	17,237
引当率(D/C)	34.2%	62.4%	100.0%	59.8%
保全率(B+D)/A	47.6%	89.4%	100.0%	86.1%

4. 開示基準別の分類・保全状況（2021年3月期）【単体】

（単位：億円）

自己査定結果（債務者区分別） 対象：貸出金等与信関連債権					金融再生法の開示基準 対象：要管理債権は貸出金のみ その他は貸出金等与信関連債権、 銀行保証付私募債				リスク管理債権 対象：貸出金		
区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保等 による 保全額	引当額	保全率	区分	貸出金 残高	
	I分類	II分類	III分類	IV分類							
破綻先 13	9	3	(0) —	(8) —	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 65	35	29	100.0%	破綻先 債権	27	
実質破綻先 51	31	20	(0) —	(20) —					危険債権 686	494	120
破綻懸念先 684	438	174	(120) 72		小計	751	529	149			
要管理先 132	7	125			要管理債権 (貸出金のみ) 82	16	22	47.6%	3か月以上 延滞債権	—	
計	487	323	72	—	開示債権計	546	172	86.1%	貸出条件 緩和債権	82	
要管理先以外 の要注意先 5,586	2,217	3,368			正常債権 60,518	引当金残高				合計	832
正常先 54,410	54,410					個別貸倒 引当金	破綻先および実質破綻先	29			
合計	57,115	3,692	(120) 72	(29) —	合計	61,353	一般貸倒 引当金	うち要管理債権	22		
								正常先および要注意先	109		
							合計		260		

注1. 貸出金等与信関連債権：貸出金、支払承諾見返、外国為替、貸出金に準ずる仮払金および未収利息等であります。

注2. 破綻先、実質破綻先および破綻懸念先の自己査定における分類額

I 分類額…引当金、優良担保（預金等）・優良保証（信用保証協会等）等でカバーされている債権

II 分類額…不動産担保等一般担保・保証等でカバーされている債権

III・IV分類額…全額または必要額について償却引当を実施、引当済分はI分類に計上

破綻先および実質破綻先のIII・IV分類は全額引当済

注3. 自己査定結果（債務者区分別）における（ ）内は分類額に対する引当額です。

○償却・引当方針

債務者区分	償却・引当方針
正常先	債権額に対し、貸倒実績率により今後1年間の予想損失額を引当
要注意先	債権額に対し、貸倒実績率により今後3年間の予想損失額を引当
要管理先	債権額に対し、貸倒実績率により今後3年間の予想損失額を引当 また、一部の債権については、キャッシュ・フロー見積法により引当
破綻懸念先	債権額のうち、担保・保証等により保全されていない部分（III分類額）に対し、貸倒実績率により、 今後3年間の予想損失額を引当 また、一部の債権については、キャッシュ・フロー見積法により引当
実質破綻先・破綻先	債権額のうち、担保・保証等により保全されていない部分（III・IV分類額）全額を償却・引当

※当行の貸出債権を資本的劣後ローンに転換し、これを資本とみなした場合は、当該ローンの債権額を上限として、資本とみなさない場合の債権超過額部分全額を引き当てております。また、一部の債権については、キャッシュ・フロー見積法により引き当てております。

5. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(百万円)

	2021年3月末		2020年9月末		2020年3月末
		2020年9月末比	2020年3月末比		
国内 (除く特別国際金融取引勘定)	6,069,212	49,603	240,762	6,019,608	5,828,449
製造業	1,092,769	△ 35,549	37,428	1,128,319	1,055,340
農業、林業	3,494	230	586	3,264	2,908
漁業	48	△ 3	△ 7	52	56
鉱業、採石業、砂利採取業	18,025	△ 573	△ 1,368	18,599	19,393
建設業	187,247	23,849	38,881	163,397	148,365
電気・ガス・熱供給・水道業	87,684	1,287	5,644	86,396	82,039
情報通信業	41,986	2,050	2,996	39,936	38,990
運輸業、郵便業	226,828	1,747	16,846	225,080	209,981
卸売、小売業	649,098	23,222	39,740	625,875	609,357
金融、保険業	232,407	3,828	6,830	228,579	225,576
不動産業、物品賃貸業	766,568	7,956	15,095	758,612	751,473
各種サービス業	495,875	11,368	70,863	484,506	425,012
地方公共団体	606,256	△ 997	△ 7,319	607,254	613,576
その他	1,660,920	11,187	14,544	1,649,733	1,646,376

②業種別リスク管理債権【単体】

(百万円)

	2021年3月末		2020年9月末		2020年3月末
		2020年9月末比	2020年3月末比		
国内 (除く特別国際金融取引勘定)	83,217	10,684	17,107	72,532	66,109
製造業	15,262	1,377	577	13,885	14,685
農業、林業	261	84	19	177	242
漁業	31	△ 1	△ 2	32	34
鉱業、採石業、砂利採取業	8	△ 0	△ 0	9	9
建設業	5,595	375	368	5,219	5,226
電気・ガス・熱供給・水道業	16	16	16	—	—
情報通信業	685	71	26	614	659
運輸業、郵便業	1,691	72	166	1,619	1,524
卸売、小売業	14,338	785	761	13,553	13,577
金融、保険業	113	47	39	65	73
不動産業、物品賃貸業	5,017	633	430	4,384	4,587
各種サービス業	26,939	7,490	15,573	19,448	11,366
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	13,254	△ 269	△ 868	13,523	14,123

③中小企業等貸出金【単体】

(百万円)

	2021年3月末		2020年9月末		2020年3月末
		2020年9月末比	2020年3月末比		
中小企業等貸出金残高	4,013,730	86,690	228,394	3,927,040	3,785,336
中小企業等貸出比率 (%)	66.13	0.90	1.19	65.23	64.94

④消費者ローン【単体】

(百万円)

	2021年3月末		2020年9月末		2020年3月末
		2020年9月末比	2020年3月末比		
消費者ローン残高	1,758,661	9,036	11,755	1,749,625	1,746,906
うち住宅ローン残高	1,728,025	9,531	14,071	1,718,493	1,713,953
うちその他ローン残高	30,636	△ 495	△ 2,316	31,131	32,953

6. 国別貸出状況等

① 特定海外債権残高【単体】

該当ありません。

② アジア向け貸出金【単体】

(百万円)

	2021年3月末		2020年9月末	2020年3月末	
	2020年9月末比	2020年3月末比			
シンガポール	3,000	—	500	3,000	2,500
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
中国	211	12	102	199	108
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
インドネシア	571	△ 145	63	716	507
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
アラブ首長国連邦	2,519	△ 43	△ 257	2,562	2,777
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
カタール	553	553	553	—	—
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
合計	6,856	377	962	6,478	5,893
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—

③ 中南米主要諸国向け貸出金【単体】

(百万円)

	2021年3月末		2020年9月末	2020年3月末	
	2020年9月末比	2020年3月末比			
チリ	553	24	9	529	544
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
メキシコ	60	60	60	—	—
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
合計	614	85	70	529	544
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—

④ ロシア向け貸出金【単体】

該当ありません。